

第4回(2014年) KANHAM コンテスト規約

※赤字は、昨年度のルールから変更になった部分です。

1. 開催日時

2014年6月8日(日) 06:00 ~ 18:00 (JST)

2. 参加資格

日本国内のアマチュア局および SWL (アマチュア局の電波を受信する個人をいう)

3. 使用周波数帯

1.9 ~ 1200 MHz (WARC バンドを除く)

JARL 制定の「コンテスト使用周波数帯」, 1200 MHz 帯は総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による。

アマチュアバンド	使用周波数帯 (電信)	使用周波数帯 (電話)
1.9MHz 帯	1.9075 ~ 1.9125MHz	
3.5MHz 帯	3.510 ~ 3.525MHz	【AM/SSB】 3.530 ~ 3.565MHz
7MHz 帯	7.010 ~ 7.030MHz	【AM/SSB】 7.060 ~ 7.140MHz
14MHz 帯	14.050 ~ 14.080MHz	【AM/SSB】 14.250 ~ 14.300MHz
21MHz 帯	21.050 ~ 21.080MHz	【AM/SSB】 21.350 ~ 21.450MHz
28MHz 帯	28.050 ~ 28.080MHz	【AM/SSB】 28.600 ~ 28.850MHz 【FM】 29.200 ~ 29.300MHz
50MHz 帯	50.250 ~ 50.300MHz	【AM/SSB】 50.300 ~ 51.000MHz 【FM】 51.000 ~ 52.000MHz
144MHz 帯	144.050 ~ 144.090MHz	【AM/SSB】 144.250 ~ 144.500MHz 【FM】 144.750 ~ 145.600MHz
430MHz 帯	430.050 ~ 430.090MHz	【AM/SSB】 430.250 ~ 430.700MHz 【FM】 432.100 ~ 434.000MHz
1200MHz 帯	総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による	

4. 参加部門および種目

種目		コードナンバー
シングルオペレータ（電信）	1.9MHz バンド	S-CW-1.9
	3.5MHz バンド	S-CW-3.5
	7MHz バンド	S-CW-7
	14MHz バンド	S-CW-14
	21MHz バンド	S-CW-21
	28MHz バンド	S-CW-28
	50MHz バンド	S-CW-50
	144MHz バンド	S-CW-144
	430MHz バンド	S-CW-430
	1200MHz バンド	S-CW-1200
	オールバンド平成生まれ（注2）	S-CW-JR
	オールバンドシルバー（注3）	S-CW-SI
	オールバンド	S-CW-ALL
シングルオペレータ（電話）	3.5MHz バンド	S-PH-3.5
	7MHz バンド	S-PH-7
	14MHz バンド	S-PH-14
	21MHz バンド	S-PH-21
	28MHz バンド	S-PH-28
	50MHz バンド	S-PH-50
	144MHz バンド	S-PH-144
	430MHz バンド	S-PH-430
	1200MHz バンド	S-PH-1200
	オールバンド	S-PH-ALL
	ハンディー機部門（注1）	S-PH-HT
	オールバンド平成生まれ（注2）	S-PH-JR
	オールバンドシルバー（注3）	S-PH-SI
オールバンド	S-PH-ALL	
シングルオペレータ（電信電話）	3.5MHz バンド	S-CWPH-3.5
	7MHz バンド	S-CWPH-7
	14MHz バンド	S-CWPH-14
	21MHz バンド	S-CWPH-21
	28MHz バンド	S-CWPH-28

	50MHz バンド	S-CWPH-50
	144MHz バンド	S-CWPH-144
	430MHz バンド	S-CWPH-430
	1200MHz バンド	S-CWPH-1200
	オールバンド	S-CWPH-ALL
	オールバンド平成生まれ (注 2)	S-CWPH-JR
	オールバンドシルバー (注 3)	S-CWPH-SI
	SWL オールバンド	S-CWPH-SWL
マルチオペレータ	オールバンド	M-MIX-ALL
	オールバンド平成生まれ (注 2)	M-MIX-JR

(注 1)

- 144MHz、430MHz、及び 1200MHz 帯の FM ハンディー機を使用すること。
- 電源は本体に内蔵出来る乾電池、または Ni-cd 等のバッテリーを使用すること。外部電源は不可とするが、本体と一体構造であれば大容量のものやハイパワーの電池ケースを使用可。さらに、コンテスト期間中の乾電池交換も可。
- アンテナはハンディー機に付属しているアンテナ、またはそれに準じるホイップアンテナを使用すること。同軸ケーブルその他を使用した外部アンテナは不可。変換コネクタは可。
- 使用した無線機、電源、ホイップアンテナの型式をサマリーシートの意見欄に記入のこと。

(注 2) 運用者が平成生まれの局

(注 3) 運用者がコンテスト当日満 73 歳以上

5. 交信方法

(1) 呼び出し

- 電信の場合 ... CQ KH TEST
- 電話の場合 ... CQ カンナム コンテスト

(2) コンテストナンバー交換

RST 符号による相手局のシグナルレポート

自局の運用場所を示す JARL 制定の都府県支庁ナンバー

下記に相当する局は、都府県支庁ナンバーの後ろに指定された 1 文字を追加する。

YL 局：都府県支庁ナンバー+W(WOMAN)

免許人が平成生まれの局：都府県支庁ナンバー+Y(YOUNG)

コンテスト当日満 73 歳以上：都府県支庁ナンバー+S(SENIOR)

(平成生まれの YL, YL でシルバーの場合は、いずれか任意の 1 文字)

6. 交信上の禁止事項

- (1)クロスバンドによる交信
- (2)コンテスト中の運用場所の変更
- (3)シングルオペの同一または異なるバンドにおける 2 波以上の電波の同時発射
- (4)マルチオペの同一バンドにおける 2 波以上の電波の同時発射
- (5)マルチオペの複数地点からの運用
- (6)レピータによる交信
- (7)マルチオペとして参加している当該局とのシングルオペとしての交信

7. 得点およびマルチプレイヤー

(1)アマチュア局

(a)得点

前項に定めるコンテストナンバーの交換が完全に行われた交信をもって、以下の得点とする。

一般の局	1点
特別局 8J3XIX、または 8J3A	5点
YL 局（都府県支庁ナンバーの後に W）	5点
免許人が平成生まれの局（都府県支庁ナンバーの後に Y）	5点
コンテスト当日満 73 歳以上（都府県支庁ナンバーの後に S）	5点

ただし、同一バンドにおける重複交信は、電波型式が異なっても得点とならない。

(b)マルチプレイヤー

完全な交信が行われた前記得点対象の相手局の運用場所を示す異なる都府県支庁。ただし、バンドが異なれば、同一都府県支庁であってもマルチプレイヤーとする。

(2)SWL

(a)得点

送信および受信局の呼出符号並びに送信局のコンテストナンバーの完全な受信を 1点とする。ただし、同一バンドにおける重複受信（同一局を 2回以上受信することをいう。以下同じ）は、1受信を除き、電波型式が異なっても得点としない。

(b)マルチプレイヤー

完全な受信を行なった相手局の運用場所を示す異なる都府県支庁。ただし、バンドが異なれば同一都府県支庁であってもマルチプレイヤーとする。

8. 総得点の計算方法

(1) オールバンドの場合

〔各バンドにおける得点の和〕 × 〔各バンドで得たマルチプライヤーの和〕

(2) シングルバンドの場合

〔当該バンドにおける得点の和〕 × 〔当該バンドで得たマルチプライヤーの和〕

9. 書類の提出

- (1) JARL 制定の「サマリーシート」および「ログシート」(B5 判は不可)を使用し。必要事項を記入して提出すること。
- (2) 電子ログの場合は、JARL 推奨の Summary Maker またはこれに準じたものを利用すること。JARL 推奨の E-LOG MAKER は、そのままではこのコンテストには使えない。
- (3) FD などのメディアによる提出、Excel、HAMLOG などのデータを未加工(テキストデータ以外)での提出はできない。
- (4) 書類は、種目表のうち、いずれか 1 種目のみに提出するものとし、もし 2 以上の局で参加したときは、そのいずれか 1 局に限る。
- (5) 入賞対象局について、次に掲げる資料等の提出を求める場合がある。
 - 重複する交信または受信局およびマルチプライヤーの確認資料 (チェックリスト)
 - 交信または受信時に記入したログ (オリジナルログ)
- (6) 提出締切日 2014 年 6 月 30 日 (消印有効)
- (7) 提出先 〒563-0025 池田市城南 3-6-1 田中方 KANHAM コンテスト係
電子ログ提出先 : jr3qhq (アットマーク) jarl.com タイトルに「KANHAM コンテスト」と入れる。
 - (a) マルチオペの場合 : コンテスト中に運用した者の姓名、無線従事者資格、および年齢 (ジュニアのみ) を意見欄に明記すること (同欄に全部記入できない場合は、サマリーシートの裏面または別用紙に記入する)。
ログシートには交信ごとに運用した者の名前を記入すること。2 波の場合は、2 系列の送信波ごとに時間順に並べること。
 - (b) 平成生まれ・シルバーの場合 : 生年月日をサマリーシート意見欄に明記すること。

10. 賞

各種目 第1位の局に、賞状と副賞を贈る。副賞は、関西の特産品(関西6府県支部提供)とする。

「第19回関西アマチュア無線フェスティバル」で発表しその場で特産品などを渡す。

詳しくは、「第19回関西アマチュア無線フェスティバル」のホームページに掲載。

以上